

第 2 回

越 谷 市 教 育 委 員 会 会 議 録

平成 2 6 年 1 月 2 3 日

定 例 会

平成26年第2回越谷市教育委員会会議録

招集年月日 平成26年1月23日
 招集の場所 教育委員会室
 開閉会日時 開会1月23日 午前10時00分
 閉会1月23日 午前10時38分

出席委員

委員 長	住 田 俊	委員 長者 職務代理者	櫻 田 玲 子
委 員	堀 川 智 子	委 員	進 藤 秀 子
委 員 (教育長)	吉 田 茂		
欠席委員	な し		

説明のため会議に出席した者の職氏名

教育総務部長	横 川 清	学校教育部長	会 田 研 司
教育総務部 参事兼 教育総務課長	鈴 木 宏 孝	学校教育部 副参事兼 学務課長	野 口 久 男
スポーツ振興 課 長	植 田 春 夫	学校管理課長	中 山 佳 孝
市民活動 支援課主幹 兼大相模 公民館長	細 矢 邦 男	指 導 課 長	五十畑 勝 己
生涯学習課 主 幹	山 梨 一 弘	給 食 課 長	川 村 明
科学技術体験 センター所長	小 林 中 子	指導課主幹兼 教育センター 所 長	大 西 久 雄
図書館副主幹	横 山 みどり	給食課主幹兼 第一学校給食 センター所長	坂 卷 眞 人
		学校管理課 主 幹	田 上 利 弘
		指 導 課 主 幹	中 台 正 弘

職務のため会議に出席した者の職氏名

教育総務課 副 主 幹	渋 谷 博 之
----------------	---------

	議 事	て ん 末
議 案	議 案	
	・ 第 1 号議案 平成 2 6 年度教育行政方針の決定について	原案可決
	・ 第 2 号議案 平成 2 5 年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について	原案可決
	・ 第 3 号議案 越谷市教育委員会事務局職員の分限処分について	秘 密 会
	議 協議事項	
	・ 平成 2 5 年度越谷市教育費補正予算について	
	・ 平成 2 5 年度越谷市立小中学校卒業式について	
	事 その他	
	・ 平成 2 5 年度越谷市成人式について	
	・ 調停申立事件の終結について	
	状	
	況	

◎開会の宣告

住田委員長 これより1月の定例教育委員会会議を開会いたします。

本定例会に関し、現在のところ傍聴許可願の提出はございませんが、越谷市教育委員会傍聴人規則第1条第2項の規定により、開会後に許可願が提出された場合、傍聴を許可したいと存じます。

初めに、第3号議案については、人事案件であることから秘密会とし、先に審議したいと思いますが、これにご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と答える者あり〕

住田委員長 ご異議ないようですので、そのように進めさせていただきます。

(午前10時00分)

◎第1号議案 平成26年度教育行政方針の決定について

住田委員長 それでは、第1号議案 平成26年度教育行政方針の決定についてを議題といたします。

教育長のご説明を求めます。

吉田教育長 教育総務部長。

横川教育総務部長 それでは、第1号議案につきましてご説明を申し上げます。

大変恐縮でございますけれども、会議要項の1ページをお開き願います。

第1号議案 平成26年度教育行政方針の決定について。

平成26年度教育行政方針を別冊のとおり決定するものとする。

平成26年1月23日提出、越谷市教育委員会教育長。

それでは、平成26年度教育行政方針についてご説明をさせていただきます。恐れ入りますが、お手元の別冊1の平成26年度教育行政方針をご覧くださいと思います。こちらが、先般の1月臨時教育委員会会議におきまして委員の皆様からいただいたご意見や平成26年度当初予算の調整結果等を踏まえ、再度各所管課所において調整を行いました、平成26年度教育行政方針の全文でございます。

続きまして、恐れ入りますが、お手元の資料の1、平成26年度教育行政方針（変更履歴）をご覧くださいと思います。こちらが、1月の臨時会議においてご協議をいただきました教育行政方針（案）の変更点を整理したものでございます。この資料ですが、二重線で見え消しにしてある部分が削除をした部分、網かけをしてある部分が追加した部分となっております。それでは、この資料に基づきまして、主な変更点についてご説明いたします。

初めに、2ページの下から7行目をご覧くださいと思います。こちらは、「ICTを活用した教育について」の記述でございますが、下から3行目から始まる二重線で見え消しをしてござ

います「テレビ会議システムの更新」及び「ネットワーク環境の拡充」につきましては、予算調整の結果を踏まえて削除をさせていただきます。

次に、5ページの最終行をご覧いただきたいと思います。こちらの段落は、「義務教育施設について」の記述でございますが、続く6ページの上から4行目から始まる二重線で見え消しをしております「千間台小学校の仮設教室の設置」につきましては、予算調整の結果を踏まえて削除をさせていただきます。

以上が、前回からの主な変更部分でございます。その他、内容の変更を伴わない文章の整理や用語の使い方につきまして若干の修正を行った箇所がございますが、変更内容については、恐れ入りますが、こちらの資料をご参照いただき、ご了承賜りたいと存じます。

なお、平成26年度教育行政方針については、平成26年3月定例市議会の開会日であります2月24日月曜日に市長の施政方針とあわせて教育長から表明をしていただくこととなります。

以上をもちまして、平成26年度教育行政方針についての説明とさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願ひ申し上げます。

住田委員長 それでは、これより本案に対し質疑、討論を行います。

ご質問またはご意見等ございますでしょうか。

既に前回もやったことでありますので、いかがですか。

[発言する者なし]

住田委員長 なければ、これより第1号議案を採決いたします。

本案は原案どおり決することにご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と答える者あり〕

住田委員長 ご異議ないものと認めまして、本案は原案どおり可決いたしました。

今後施政方針との調整等の中で、若干の文言修正があれば、教育長に一任いたしますので、よろしくお願ひいたします。

◎第2号議案 平成25年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について

住田委員長 次に、第2号議案 平成25年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書についてを議題といたします。

教育長のご説明を求めます。

吉田教育長 教育総務課長。

鈴木教育総務課長 それでは、第2号議案についてご説明いたします。

恐れ入りますが、会議要項の3ページをお開きください。

第2号議案 平成25年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について。

平成25年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書を別冊のとおり作成し、越谷市議会に提

出するものとする。

平成26年1月23日提出、越谷市教育委員会教育長。

平成25年度教育委員会の事務に関する点検評価につきましては、これまで4月定例教育委員会会議において、実施方法等についてご協議いただき、6月定例教育委員会会議において、教育外部評価者及び教育外部評価の対象となる重点的な取り組みについてご協議いただいた後、8月20日に教育外部評価者によるヒアリングを実施いたしました。そして、10月の定例教育委員会会議において、教育外部評価を受けた10項目を含め43の重点的な取り組みにかかわる評価調書の記載内容についてご協議いただいたところでございます。

本日は、その後に行われました平成26年度当初予算調整結果を踏まえて作成いたしました、点検評価報告書の最終案についてご審議いただきたいと存じますので、よろしくお願いたします。

恐れ入りますが、別冊2、平成25年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書をご覧ください。初めに、1枚めくっていただき、表紙でございますが、掲載しております写真は、教育外部評価を受けた10項目のうち、それぞれ3つの基本目標ごとに関連したものとなっております。左下は、基本目標1のうち、「取り組み8 地域の自然や施設の活用の推進」からビオトープを活用した環境教育の様子、中央は基本目標2のうち「取り組み31 科学体験事業の充実」から親子で参加する科学体験事業の様子、右下は基本目標3の「取り組み42 指導者の養成・確保」から障害者スポーツ指導員養成講習会の様子でございます。

表紙をめくっていただきまして、ここでは平成25年度点検評価報告書を作成するに当たってのこれまでの経緯や点検評価の意義等を記載しております。

次に、次ページの目次をご覧くださいと思います。冊子の構成についてご説明させていただきます。平成25年度の報告書につきましては、全3章で構成されており、昨年度からの変更点はございません。まず、第1章は、「教育委員会の事務に関する点検評価の概要」について、次の第2章は、「越谷市教育行政重点施策に対する点検評価」について、次の第3章は、資料編として、越谷市教育振興基本計画に掲げる指標の実績や目標値に対する達成率、教育委員会会議の開催状況、審議状況を掲載しております。

この中で第2章の「越谷市教育行政重点施策に対する点検評価」が、今年度の点検評価表の内容となっております。17ページをお開きください。この17ページから79ページに43の各取り組みにかかる点検評価表が掲載されておりますが、報告書の作成にかかる考え方として次の2点に留意いたしました。まず、1点目は、PDCAサイクルの中で点検評価をしっかりと機能させるため、昨年度に行った点検評価結果や今年度の内部、外部評価結果を踏まえて、今年度中に早速取り組んだ改善や、今後の対応について記載いたしました。

2点目としまして、外部評価において、会沢委員は「可能性を信じる、温かいまなざしで教育に取り組む」といった点について、また石田委員は「PDCAサイクルの意識、他市町村との比

較における越谷市教育の特色、市民の満足度の意識」といった点について、さらに佐々木委員は「学校教育・家庭教育・社会教育等、各分野の緊密な連携」という点について、それぞれ重要性をおっしゃっておりますので、これらの内容をしっかりと踏まえて評価表を作成いたしました。こちらの記載内容につきましては、10月の定例教育委員会会議においてご協議いただいたものからの変更点について別紙にまとめておりますので、詳細につきましては、大変恐れ入りますが、ご参照いただき、ご了承賜りたいと存じます。

なお、80ページから81ページに掲載しております指標一覧ですが、表のうち平成25年度末現況見込みの数値について、今後最新の数値に変更する必要があるものにつきましては、修正を事務局に一任させていただきたいと存じますので、よろしく願いいたします。

最後に、この報告書は平成26年3月定例市議会に、教育委員会委員長名で越谷市議会議長宛てに提出するとともに、関係機関等への配付、ホームページへの掲載などを行い、広く市民に公表してまいります。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

住田委員長 これより本案に対し質疑、討論を行います。

ご質問またはご意見等ございますでしょうか。

櫻田委員長職務代理者 19ページのアクションのところですが、通学区域制度等検討会において、小中学校連携一貫教育なども含めて調査研究するというのは、具体的にどのようなことをおっしゃっていますか。

吉田教育長 学務課長。

野口学務課長 小中学校連携・一貫教育等を含めた調査研究ということですが、通学区域制度検討会におきましては、小規模校化する学校が出てきているということも課題になっておりまして、そのことにつきましては、学校規模等を見ながら、小中一貫教育を推進する中で特色ある教育活動を展開することによって、小規模化に対する一つの方策にもなるのではないかと考えております。そういったことも含めた中で、このような表現をさせていただいております。また、小中連携・一貫教育につきましては、指導課との連携を図りながら、研究を今後も推進していくと考えているところでございます。

以上でございます。

住田委員長 他にどなたか。

[発言する者なし]

住田委員長 よろしいですか。これも以前やった件でございますので。

これより第2号議案を採決いたします。

本案は原案どおり決することにご異議ございませんでしょうか。

[「異議なし」と答える者あり]

住田委員長 ご異議ないものと認めまして、本案は原案どおり可決いたしました。

◎平成25年度教育費補正予算について

住田委員長 それでは、続きまして協議事項に入ります。

平成25年度越谷市教育費補正予算について、教育長のご説明を求めます。

吉田教育長 教育総務課長。

鈴木教育総務課長 それでは、平成25年度越谷市教育費補正予算の要求内容についてご説明申し上げます。

恐れ入りますが、別冊3の平成25年度越谷市教育費補正予算総括表の2ページ及び3ページをご覧いただきたいと思っております。初めに、歳入についてご説明いたします。3ページ下段の歳入合計欄をご覧ください。教育委員会に関連する歳入については、今回1,720万6,000円を減額し、補正後の総額は22億9,630万2,000円となります。

歳入の内容でございますが、10ページ及び11ページの2、予算説明書の(1)歳入予算説明書をご覧ください。まず、13款国庫支出金の1項3目災害復旧費国庫負担金につきましては、昨年の9月に竜巻被害を受けた小中学校及び給食センターの復旧事業に係る国庫負担金の確定に伴い、2,540万円を減額するものでございます。

16款寄附金の1項6目災害復旧費寄附金につきましては、竜巻被害を受けた学校施設等の復旧事業に充ててほしいとの申し出を受けた寄附金として949万4,000円を追加するものでございます。

19款諸収入の6項1目雑入につきましては、公益財団法人越谷市施設管理公社に委託して実施したコミュニティ事業に係る助成金として、財団法人自治総合センターから交付されますコミュニティ事業助成金60万円を追加するものでございます。

20款市債の1項10目災害復旧費につきましては、国庫負担金と併せて竜巻被害を受けた小中学校の復旧事業に係る市債として190万円を減額するものでございます。

続きまして、歳出ですが、戻りまして5ページ中段のやや下の教育費に係る歳出合計欄をご覧ください。教育費では1,140万円を減額し、補正後の総額は83億5,136万3,000円となります。

下段の災害復旧費では3,436万6,000円を減額し、補正後の総額は6億5,603万4,000円となります。

次に、14ページ及び15ページの(3)事業別予算説明書をご覧ください。2項小学校費、3目学校建設費の仮設教室借上事業につきましては、明正小学校仮設教室の設置にあたり、地盤が液状化する可能性があることから、当初は予定していなかった地質調査が必要となったため、設置及び賃借に係る契約期間を変更することに伴い、今年度中に支払う予定であった借上料を減額するものでございます。

7項2目学校給食費の職員人件費につきましては、給食センターの災害復旧に係る超過勤務手

当の減額でございます。

11款災害復旧費、4項2目中学校施設災害復旧費につきましては、北陽中学校の災害復旧工事に係る経費の減額でございます。

同じく11款4項3目保健体育施設災害復旧費につきましては、第二学校給食センターの災害復旧工事等に係る経費の減額でございます。

恐れ入りますが、6ページにお戻りください。(3)債務負担行為の変更でございますが、歳出にてご説明いたしました明正小学校の仮設教室借上に係る賃借費におきまして、債務負担行為の期間の変更及び契約額の確定に伴う限度額の変更を行うものでございます。

次に、7ページの(4)地方債の変更ですが、歳入にてご説明いたしましたとおり、小中学校の災害復旧に係る起債の限度額を変更するものでございます。

それぞれの項目に係る詳細につきましては、表をご参照いただき、ご了承賜りたいと存じます。

説明は以上でございます。ご協議のほどよろしくお願い申し上げます。

住田委員長 それでは、これより協議に入ります。

ただいまのご説明につきまして、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。

[発言する者なし]

住田委員長 ないようですので、次に進めていただければと思います。

◎平成25年度越谷市立小中学校卒業式について

住田委員長 続きまして、平成25年度越谷市立小中学校卒業式について、教育長のご説明を求めます。

吉田教育長 学校教育部長。

会田学校教育部長 それでは、平成25年度越谷市立小中学校卒業式についてご説明させていただきます。

恐れ入りますが、会議要項の9ページをお開きいただきたいと存じます。初めに、小学校卒業式につきましては、平成26年3月24日月曜日に全30校一斉開催の予定でございます。なお、学校ごとの来賓受付時間、来賓入場時間及び開式時間については、表に記載のとおりです。また、表欄外の丸印は、平成25年度をもって校長が退職される学校を示したものでございます。

次に、中学校卒業式につきましては、10ページになりますが、平成26年3月14日金曜日に全15校一斉開催の予定でございます。来賓受付時間等につきましては表に記載のとおりでございます。委員の皆様には、小学校、中学校それぞれ1校ずつにご臨席いただきまして、卒業する児童生徒を祝福していただければと存じます。

なお、この後委員の皆様にご臨席いただく学校についてご協議いただくに当たり、お手元に配付の資料2のとおり、事務局案としてご提示申し上げますので、恐れ入りますが、この事務局案

に沿ってご協議を賜ればと存じます。

初めに、資料2の3ページ、委員出席校一覧をご覧ください。事務局案の作成に当たりましては、委員の皆様にご臨席を賜ることを念頭に、ここ数年の委員の出席状況を考慮し、さらに平成25年度をもって校長が退職となる学校を最優先にご提案させていただいております。

それでは、戻りまして1ページをお開きください。まず、小学校についてでございますが、住田委員長には新方小学校、櫻田委員長職務代理者には増林小学校、堀川委員には桜井南小学校、進藤委員には宮本小学校、吉田教育長には越ヶ谷小学校ということでご提案申し上げます。

次に、2ページになりますが、中学校につきましては、住田委員長には中央中学校、櫻田委員長職務代理者には大相模中学校、堀川委員には北陽中学校、進藤委員には富士中学校、吉田教育長には南中学校ということでご提案申し上げます。

なお、各学校の市長、市議会議員代理出席者及び場所等につきましては、後日事務局よりご連絡いたしますので、ご了承賜りたいと存じます。また、委員の皆様には、ご臨席いただく5校以外の学校につきましては、教育委員会事務局の管理職及び指導主事が出席させていただきます。

平成25年度越谷市立小中学校卒業式の説明は以上でございます。ご協議のほどよろしくお願ひ申し上げます。

住田委員長 それでは、これより協議に入ります。

ただいまご提示いただきましたことにつきまして、何かございますでしょうか。

[発言する者なし]

住田委員長 それでは、皆さんには、事務局案のとおりご出席していただきたいと思います。

他になれば、以上としたいと思います。

◎その他

住田委員長 続きまして、その他の報告事項に入ります。

平成25年度越谷市成人式について、教育長のご説明を求めます。

吉田教育長 生涯学習課主幹。

山梨生涯学習課主幹 それでは、平成25年度越谷市成人式につきましてご報告申し上げます。

それでは、会議要項の11ページをお開きいただきたいと存じます。過日、1月12日の日曜日に開催いたしました、平成25年度越谷市成人式につきましては、住田委員長をはじめ委員の皆様にはご出席を賜りまして、誠にありがとうございました。今年度の越谷市全体の出席数は2,364人、出席率は74.2%でございました。昨年度と比較いたしますと1.5ポイントの増でございます。平成16年度から10年連続で70%を超える出席率となっております。男女別では、男性が73.1%、女性が75.4%でございました。当日は天候に恵まれたということもございましたが、地区別開催や成

人の日の前日の開催が定着してきた結果ではないかと考えております。

なお、12ページにつきましては、各地区の出席者の内訳が掲載されておりますので、後ほどご参照いただきたいと思います。

成人式全体といたしましては、新成人も実行委員に加わり、成人式の企画運営をはじめ、式典や催し物の司会進行を行うなど、新成人のかかわりが年々増大してきております。このように全体的傾向といたしましては、従来の参加型の成人式から、自らつくり上げようという参画型の成人式に変わってきており、社会の一員ということを自覚するきっかけづくりとして意義あるものと考えております。

なお、今後の予定でございますが、2月の21日の金曜日に各地区代表者会議を開催し、今年度の反省や来年度の開催日程等を協議する予定となっております。今後につきましても、各地区のご意見を賜りながら、より良い成人式を開催してまいりたいと考えておりますので、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上でございます。

住田委員長 ただいまの事務局の報告に対しましてご質問等ございますでしょうか。

[発言する者なし]

住田委員長 参加型から参画型ということで、ますます自分たちの手でつくるということで、非常に望ましい方向にいているのかなと思います。

他にないようですので、この件については以上といたします。

続きまして、調停申立事件の終結について、教育長のご説明を求めます。

吉田教育長 指導課長。

五十畑指導課長 それでは、調停申立事件（越谷簡易裁判所25年（ノ）第32号）の終結についてご報告を申し上げます。

恐れ入りますが、会議要項の13ページをお開きください。本調停申立事件の概要、調停及び議会における議決の経過につきましては、11月定例教育委員会会議及び12月定例教育委員会会議においてご説明させていただいたところですが、このたび和解が成立し、終結を見ましたので、その間の経過につきましてご報告させていただくものでございます。

平成25年12月18日の越谷市議会本会議において、第125号議案「調停申立事件に関し和解することについて」が原案どおり可決されました。それを受けて、翌12月19日、越谷簡易裁判所にて開かれた第4回調停において、議決内容を申立人、相手方それぞれが了解し、和解が成立いたしました。その後、裁判所が作成しました調停調書を12月25日に受領し、それに基づいて平成26年1月17日付で、調停申立人に対する損害賠償額36万4,593円を送金したことにより、和解に係る全ての手続が完了したところでございます。

なお、今後につきましては、第1に今回の事案に関係した生徒の学校生活の支援、第2に部活

動中の事故の再発防止等に努めてまいります。再発防止につきましては、いま一度市内校長会を通じ、実態に応じた無理のない活動、万が一事故が発生した場合の対応マニュアルの確認等を徹底するとともに、若い世代の教員を主に対象に、安全確保を含めた部活動顧問としての資質を高める研修会の実施も検討しております。

調停申立事件の終結についてのご報告は以上でございます。

住田委員長 ただいまのご報告に対しまして、質問等ございますでしょうか。

[発言する者なし]

住田委員長 ないようですので、この件については以上といたします。

他に何かございますでしょうか。

[発言する者なし]

住田委員長 他になければ、以上といたします。

それでは、続きまして2月の定例教育委員会会議の日程でございますが、いかがいたしましょうか。

[「委員長に一任」と答える者あり]

住田委員長 それでは、次回の教育委員会会議は2月の20日の木曜日午前10時から、教育委員会室で、開催したいと存じます。

◎閉会の宣告

住田委員長 それでは、以上をもちまして、本定例会に提出されました議案等全て終了いたしました。

これをもちまして閉会といたします。ありがとうございました。

(午前10時38分)

この会議のてん末記載に相違ないことを証するため、署名する。

平成26年1月23日

委員長 佐田 俊

委員 櫻田 玲子

委員 塚川 智子

委員 進藤 秀子

委員 吉田 孝
(教育長)

書記 教育総務課副主幹 渋谷 博之